

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-140614

(P2002-140614A)

(43) 公開日 平成14年5月17日 (2002.5.17)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マコード [*] (参考)
G 0 6 F 17/60	3 2 6	G 0 6 F 17/60	3 2 6 5 B 0 4 9
	Z E C		Z E C 5 B 0 7 5
13/00	5 4 0	13/00	5 4 0 E
17/30	1 1 0	17/30	1 1 0 F
	3 4 0		3 4 0 A

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2000-335645 (P2000-335645)

(22) 出願日 平成12年11月2日 (2000.11.2)

(71) 出願人 500509438

有限会社ケイ・エス・ケイ

東京都千代田区永田町二丁目4番7号 秀

和永田町レジデンス501

(72) 発明者 竹原 忠

東京都千代田区永田町二丁目4番7号 秀

和永田町レジデンス501 有限会社ケイ・

エス・ケイ内

(74) 代理人 100098143

弁理士 飯塚 雄二

Fターム(参考) 5B049 BB49 EE05 FF01 GG02

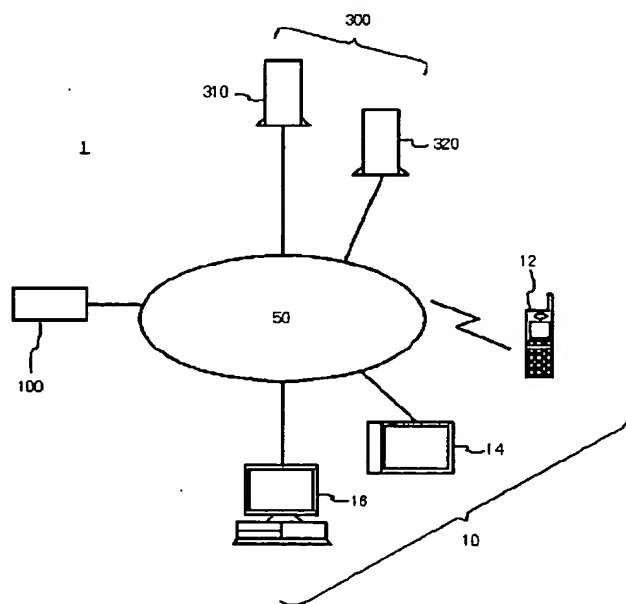
5B075 KK07 PR08

(54) 【発明の名称】 情報管理装置及び情報管理方法

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、ユーザは自分の求める情報を提供し、その情報に合致するマッチング情報を得る双方向サービスを可能にする情報管理装置及び情報入手方法を提供することを例示的目的とする。

【解決手段】 通信ネットワークを介して複数の情報提供サーバと接続して運用される情報管理システムにおいて、前記複数の情報提供サーバに関するデータを格納する格納部と；前記格納部と接続され、ユーザが入力した入力データに基づき、前記複数の情報提供サーバの中から関連する情報提供サーバを選択するとともに、当該選択された情報提供サーバに対して前記入力データを送信する管理部とを備える。そして、前記情報提供サーバは、受信した前記入力データに基づいて、関連する情報を前記ユーザに提供する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】通信ネットワークを介して複数の情報提供サーバーと接続して運用される情報管理システムにおいて、

前記複数の情報提供サーバーに関するデータを格納する格納部と；前記格納部と接続され、ユーザが入力した入力データに基づき、前記複数の情報提供サーバーの中から関連する情報提供サーバーを選択するとともに、当該選択された情報提供サーバーに対して前記入力データを送信する管理部とを備え、

前記情報提供サーバーは、受信した前記入力データに基づいて、関連する情報を前記ユーザに提供することを特徴とする情報管理システム。

【請求項2】通信ネットワークを介して複数の情報提供サーバーと接続して運用される情報管理方法において、前記複数の情報提供サーバーに関するデータを格納し；ユーザが入力した入力データに基づき、前記複数の情報提供サーバーの中から関連する情報提供サーバーを選択し；当該選択された情報提供サーバーに対して前記入力データを送信し；前記情報提供サーバーは、受信した前記入力データに基づいて、関連する情報を前記ユーザに提供することを特徴とする情報管理方法。

【請求項3】外部端末及び情報提供サーバーと通信ネットワークを介して接続されて交信可能な通信部と、前記情報提供サーバーから提供される情報と、プログラムとを格納する記憶部と、

前記記憶部に接続する制御部とを有する情報管理装置であって、

前記プログラムは、前記外部端末のユーザが入力した入力データを受信すると、前記制御部に前記入力データに関連する情報提供サーバーを選出させ、当該情報提供サーバーに前記入力データを送信する情報管理装置。

【請求項4】前記制御部は、前記入力データの内容をチェックするチェック手段を有する請求項3記載の情報管理装置。

【請求項5】外部端末と、情報提供サーバーと、情報管理装置とが通信ネットワークを介して交信可能である情報入手方法であって、

前記情報管理装置が前記外部端末を介してユーザが入力した第1のデータを受信する工程と、

前記情報管理装置が前記第1のデータに関連する情報提供サーバーを選出し、当該第1のデータを送信する工程と、

当該情報提供サーバーが前記第1のデータを受信する工程と、

前記情報提供サーバーが前記第1のデータの適合した第2の情報を有する場合、当該情報提供サーバーが当該第2の情報を前記ユーザの前記外部端末に対して送信する情報入手方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、一般には情報提供サービスに係り、特に、デジタル情報を提供することができる情報管理装置及び情報入手方法に関する。本発明は、例えば、オンライン（特に、インターネット環境）でデジタル情報を提供する情報管理装置及び情報入手方法に好適であるが、これに限定されるものではない。

【0002】

【従来の技術】インターネットは、幾つかの基幹ネットワークを相互に接続して構成される世界的規模のネットワーク環境であり、インターネット上では、電子メールのやり取りのほか、WWWと呼ばれる分散情報システムによるホームページの公開や、ニュースグループによる情報交換、FTP（ファイル転送プロトコル）によるファイルの配信などが行われている。

【0003】近年、インターネットを活用した様々な情報提供サービス（占い、天気予報、地域情報、金融サービス、各種ニュースなど）がWWW（ワールド・ワイド・ウェブ）と呼ばれる分散情報システムを介して一般社会に急速に浸透している。WWWのクライアントにファイル、データその他のサービスに関する情報を貯蔵し、提供するソフトウェア又はハードウェアはWWWサーバーと呼ばれ、WWWサーバーはURL（Uniform Resource Locator）によってアドレスが指定される。クライアントはインターネット・エクスプローラーやネットスケープ・ナビゲータなどのWWWブラウザ（以下、単に「ブラウザ」という。）を使用してWWWサーバー（以下、単に「サーバー」という。）が提供する情報を検索閲覧する。

【0004】インターネットに接続できる端末はパーソナル・コンピュータ（PC）やPDA（パーソナル・デジタル・アシスタント）に限定されず、最近では携帯電話やPHSもインターネットを通じてEメールや情報配信サービスを受けられるようになってきている。その結果、上記端末のユーザは、例えば、インターネットからショッピングリストを得て所望のワインを扱うショップを探し当てることができる。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記のようなユーザにとっては、従来のショッピングリストのように、単にショップの場所や取り扱うワインの種類を一方的に得るだけでは不十分である。例えば、5000円のワインが20本欲しいユーザと、10万円のワインが1本欲しいユーザでは求める情報が異なるからである。つまり、このようなユーザは、所望のワインの在庫やその他の欲求（例えば、値段）を満足させる情報を求めているため、自分の求める情報を提供してそれに合致する情報を得るという双方向サービス（マッチングサービス）を求めている。

【0006】一方、情報提供サービスを利用するユーザの増加に伴い、ユーザの求める情報も多種多様化している。これに対応するために、情報を提供する側（WWWサーバー）は、膨大な量のデータベースを構築する必要が出てきた。しかし、データベースの増大化にはコストがかかるため、情報提供者の登録料の増大や情報提供サービスの有料化などを招くため好ましくない。

【0007】

【課題を解決するための手段】そこで、本発明は、このような従来の課題を解決する新規かつ有用な情報管理装置及び情報入手方法を提供することを概括的な目的とする。

【0008】より特定的には、本発明は、ユーザは自分の求める情報を提供し、その情報に合致するマッチング情報を得る双方向サービスを可能にする情報管理装置及び情報入手方法を提供することを例示的目的とする。

【0009】上記目的を達成するために、本発明の情報管理装置は、外部端末及び情報提供サーバーと通信ネットワークを介して接続されて交信可能な通信部と、前記情報提供サーバーから提供される情報と、プログラムとを格納する記憶部と、前記記憶部に接続する制御部とを有する情報管理装置であって、前記プログラムは、前記外部端末のユーザが入力した入力データを受信すると、前記制御部に前記入力データに関連する情報提供サーバーを選出させ、当該情報提供サーバーに前記入力データを送信する。また、前記制御部は、前記入力データの内容をチェックするチェック手段を有する。

【0010】かかる情報管理装置は、ユーザが自身のデータを提供し、そのデータが情報提供サーバーへと送信される。そのため、情報提供サーバーは、ユーザの情報に適合した情報を所有している場合のみ、ユーザに対して情報を提供すれば良い。従って、従来のような膨大な量のデータベースは必要としない。また、かかる情報管理装置はユーザの入力データの内容をチェックする手段を有するため、悪意をもった情報や間違いのある情報等の検出、削除が可能である。その結果、情報提供サーバーは、安全な情報の入手が可能となる。

【0011】また、本発明の情報入手方法は、外部端末と、情報提供サーバーと、情報管理装置とが通信ネットワークを介して交信可能である情報入手方法であって、前記情報管理装置が前記外部端末を介してユーザが入力した第1のデータを受信する工程と、前記情報管理装置が前記第1のデータに関連する情報提供サーバーを選出し、当該第1のデータを送信する工程と、当該情報提供サーバーが前記第1のデータを受信する工程と、前記情報提供サーバーが前記第1のデータの適合した第2の情報を有する場合、当該情報提供サーバーが当該第2の情報を前記ユーザの前記外部端末に対して送信する。かかる情報入手方法によれば、ユーザが自らの望む情報の提供を要求すると、その情報に適合した情報が送信され

る。従って、ユーザは従来のように提供される情報のすべてに目を通すことなく、必要としている情報だけを選択的に入手することを可能にしている。その結果、本発明の情報入手方法は、ユーザと情報提供サーバー（情報管理装置）との間での双方向サービスを可能にしている。

【0012】本発明の他の目的及び更なる特徴は、以下、添付図面を参照して説明される実施例により明らかにされるであろう。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、添付図面を参照して、本発明の例示的一態様としての管理システム1について説明する。ここで、図1は、本発明の管理システム1のシステム構成図である。図2は、管理システム1に接続される管理サーバー100のブロック図である。なお、本実施例では、管理システム1の通信ネットワークにインターネットを利用しているが、公衆電話回線、専用商業回線、LANなどその他のネットワークを使用することができることは言うまでもない。なお、本発明は、通信ネットワークにおいてオペレータの介在を排除するものではない。また、図1においては、必要なインターネットサービスプロバイダは省略されている。

【0014】図1によれば、管理システム1は、クライアント10、インターネット50と、管理サーバー100と、情報配信元サーバー300とを有し、当該インターネット50を介して相互に接続している。

【0015】クライアント10は、個人、法人を問わず、また設置場所の国内外を問わない。クライアント10は、典型的には、携帯電話12、パーソナル・デジタル・アシスタント（PDA）14、パーソナルコンピュータ（PC）16、又は、これらのハードウェアに格納されたソフトウェアを意味するが、これらに限定されるものではない。例えば、（通信ネットワークが公衆電話回線網である場合の）プッシュホンなどもクライアント10になることができる。公衆回線を利用する場合にはユーザは携帯電話12から音声入力も可能である。もちろん、PC16がマイクロホンなどの音声入力装置12を有すればユーザはPC16から音声入力が可能である。この場合、管理サーバー100は音声認識装置を有するか、オペレータの介在を必要とするであろう。本実施例では、携帯電話12、PDA14及びPC16は、主に、文字入力やポインティングデバイスを利用した入力により交信を行う。

【0016】管理サーバー100は、クライアント10、情報配信元サーバー300と交信することができ、交信情報に基づいてクライアント10への配信情報を管理する。また、管理サーバー100はクライアント10が入力した諸情報を蓄積し、学習する機能を有するため、個々のクライアント10に応じた情報（サービス）を提供することが可能である。

【0017】管理サーバー100は、図2に示すように、CPU110と、通信ポート120と、RAM130と、ROM140と、入力装置150と、プリンタ160と、データ記憶装置200とを有している。なお、管理サーバー100は、WWWサーバーとして機能するだけでなく、メールサーバーやニュースサーバーとしても機能することができる。

【0018】CPU110は、MPUなど名称の如何を問わない処理装置を広く含み、管理サーバー100の各部を制御する。CPU110は、本発明との関係では、データ記憶装置200に格納されている各種データベースを利用してクライアント10との間で各種のサービスを提供することができる。また、CPU110は学習機能を有し、各種データベースに蓄積されているクライアント10情報から、当該クライアント10の好みのサービスを選択し、提供することができる。代替的に、管理サーバー100は、CPU110により制御され、データ記憶装置200の各種データベースを処理する専用の処理装置を含んでもよい。また、管理サーバー100は、複数の端末からなるLANとして構成されてもよい。

【0019】CPU110は、情報提供が有料である場合、例えば、クライアント10の発信番号（携帯電話12の電話番号など）に課金する。そのため、クライアント10が発信者番号を通知しない場合にはその旨を通知して呼を切断することができる。しかし、課金方法は、これに限定されず、始めて管理サーバー100にアクセスする際に、一定の料金を支払うような課金方法でもよいし、管理サーバー100に会員登録した場合にのみ課金される課金方法でもよい。また、クライアント10がPC16である場合は、PC16のユーザIDやパスワードを入力（登録）することでPC16のユーザを識別する。識別可能になったPC16は課金の対象となり得るので、管理サーバー100接続可能となり、情報提供を受けることができる。

【0020】通信ポート120は、インターネット50に接続される公衆電話回線網、ISDN、各種専用線にモデム、ターミナルアダプタ（TA）などを介して接続可能なUSBポートやIEEE1394ポートなどを含む。

【0021】RAM130は、ROM140やデータ記憶装置200などから読み出すデータ又はデータ記憶装置200などへ書き込むデータを一時的に記憶する。ROM140は、CPU110の動作に必要な各種ソフトウェアやファームウェアその他のソフトウェアを格納している。本発明では、ユーザ（クライアント10）と情報配信元サーバー300とをe-mailで接続する。そのため、ROM140は、メールソフト（メーラー）が格納されている。入力装置150は、マウス、キーボード、ポインティングデバイスなどを含む。プリンタ1

60は、CPU110の制御の下各種の出力を印字する。

【0022】データ記憶装置200は、配信元管理データベース205、課金データベース210、ランキングデータベース215、広告データベース220及び位置情報データベース225を含んでいるが、これらに限定されるものではなく、また、これらの一又は複数を選択的に省略されてもよい。

【0023】配信元管理データベース205は、後述する配信元サーバー200から情報を提供する配信元のIDと、当該配信元が提供するデジタル情報のIDとをリストとして管理する。これにより、同一のカテゴリに整理される情報が複数ある場合にも、各配信元のIDにより区別される。また、配信元管理データベース205は、クライアント10に格納情報の一覧を与えることを可能にする。

【0024】課金データベース210は、クライアント10が有料のサイトに登録した場合や、有料の情報を要求した場合の課金情報を管理する。課金データベース210は、例えば、情報の提供を求めた情報配信元サーバー300から有料のアドバイスを受信した場合、クライアント10に対し請求金額情報を提供することもできる。具体的には、CPU110は課金データベース210の課金情報から、クライアント10の発信番号（携帯電話12の電話番号、PDA14やPC16の電話番号、選択的に、クライアント10が特に定めた電話番号（例えば、家庭の電話番号）など）に課金する。なお、本発明は、盗難された携帯電話12が使用された場合などを想定して、クライアント10のクレジットカード番号や電子マネー講座に課金することを妨げるものではない。

【0025】ランキングデータベース215は、各種ランキング機関による情報配信元サーバー300などの人気ランキングの他、クライアント10が管理サーバー100に対して情報提供を要求したアクセス数による人気ランキングの情報を格納している。

【0026】広告データベース220は、広告宣伝情報を形成及び管理することができる。広告データベース220は、例えば、クライアント10に提供する情報の一部に形成されるバナー広告についての情報を格納する。従って、広告データベース220は、例えば、実際にどれくらいのクライアント10がバナー広告をクリックしたかを分析することも可能である。また、広告データベース220は、今日の運勢やラッキーアイテムなどの情報も管理及び格納する。

【0027】位置情報データベース225は、クライアント10の位置を確認し、その位置情報を格納する。現在、クライアント10がPHSの場合は、そのPHSの通信サービスを提供するキャリアによって位置情報提供サービスが行われている。かかる位置情報提供サービス

によって、PHS端末利用者の位置を検出することができる。これにより、位置情報データベース225は、情報配信元データベース205とデータベースを共有することで、クライアント10の位置に近接する場所の情報を提案することができる。

【0028】情報配信元サーバー300は、国内外にある複数のデジタルコンテンツ配信元サーバー、インターネットラジオ局、テレビ局、その他のマルチメディア配信サーバーなどを含み、参照番号300はこれら複数のサーバー310、320などを総括している。本実施例では、情報配信元サーバー300は、少なくとも、e-mailアドレスと、カテゴリ情報を管理サーバー100に提供する。更に、配信元の地域情報を提供することで、地域情報に特化した情報の提供を可能にする。

【0029】本発明においては、情報配信元サーバー300は、情報を管理サーバー100に提供し、該管理サーバー100によって情報が管理される。ユーザは、管理サーバー100の提供するカテゴリ情報を基に、情報提供を求める情報配信元サーバー300を選出する。そして、欲しい情報を入力したe-mailを選出した情報配信元サーバー300へと送信する。その後、情報配信元サーバー300は、直接、インターネット50を介してクライアント10に情報を提供、配信する。

【0030】以下、図1乃至3を参照し、管理システム1の基本動作について説明する。ここで、図3は、本発明の例示の一態様としての情報入手方法を説明するためのフローチャートである。以下、クライアント10は携帯電話12を具体例として説明する。

【0031】まず、携帯電話12のユーザは、インターネット50に接続し、管理サーバ100にアクセスする(ステップ1002)。すると、管理サーバ100の提供する情報(フロントページ)が携帯電話12に搭載されたHTMLブラウザに表示される(ステップ1004)。フロントページには、このサイトのタイトルと、情報のカテゴリが表示される。次いで、ユーザは、所望の情報に関連する大カテゴリを1又は複数選択する(ステップ1006)。そして、中カテゴリ、小カテゴリを選択することによって情報配信元サーバ300の絞り込みを行う(ステップ1008)。本実施例では、大、中、小の3つのカテゴリに分割し整理したが、これに限定されず、フリーワードの検索機能を用いて情報配信元サーバ300の絞り込みを行ってもよい。

【0032】ステップ1008によって情報配信元サーバ300の絞り込みが終了すると、CPU110がメールソフトを起動させる(ステップ1010)。ユーザは、求める情報及び情報の返信先を入力する(ステップ1012)。また、いつまでに情報が欲しいのか、どこで欲しいのかなどの情報を入力することで、更に、希望に沿った情報の提供を受けることが容易になる。管理サーバ100は、ユーザの入力が確認されると、その内容を情

報配信元サーバ300へと送信する(ステップ1016)。このとき、管理サーバ100がメールの内容をチェックする機能を有する場合は、メールの内容が送信可能であるかをあらかじめ確認してから、情報配信元サーバ300へと送信する(ステップ1014)。

【0033】情報配信元サーバ300は、ユーザから情報提供要求のメールを受信すると(ステップ1016)、サーバ300内に格納している情報と適合すれば、ユーザの携帯電話12に提供情報を返信する(ステップ1018)。この場合、返信内容は、情報提供の意思のみの送信であってもかまわない。その後はユーザと情報配信元サーバ300との直接の取引となる。

【0034】以上の説明により、本発明の管理装置(管理サーバー100)によれば、ユーザと情報配信元サーバ300とのメールのやり取りの仲介役となることで、データ記憶装置200内に大量のデータベースを有しなくても情報配信元サーバ300の情報提供が効率的に行える。従って、情報配信元サーバ300とユーザ共に、低コストで良質の情報を提供することが可能となる。また、本発明の情報入手方法によれば、ユーザが自らの望む情報の提供を要求すると、その情報に適合した情報が送信される。従って、ユーザは必要としている情報だけを選択的にリアルタイムで入手可能である。その結果、本発明の情報入手方法は、ユーザと情報提供サーバー300(情報管理装置)との間での双方向サービスを可能にしている。

【0035】更に、ユーザにとっても、情報提供サーバー300にとっても効率的に情報が入手できるため、本発明の管理サーバ100を利用したサイトの利用効率の上昇を図ることが可能である。

【0036】以上、本発明の好ましい実施例を説明したが、本発明はその要旨の範囲内で様々な変形や変更が可能である。

【0037】

【発明の効果】本発明の情報管理装置は、ユーザが自身のデータを提供し、そのデータが情報提供サーバーへと送信される。そのため、情報提供サーバーは、ユーザの情報に適合した情報を所有している場合のみ、ユーザに対して情報を提供すれば良い。従って、従来のような膨大な量のデータベースは必要としない。

【0038】また、本発明の情報入手方法は、ユーザが自らの望む情報の提供を要求すると、その情報に適合した情報が送信される。従って、ユーザは従来のように提供される情報のすべてに目を通すことなく、必要としている情報だけを選択的に入手することを可能にしている。その結果、本発明の情報入手方法は、ユーザと情報提供サーバー(情報管理装置)との間での双方向サービスを可能にしている。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の管理システム1のシステム構成図で

ある。

【図2】 管理システム1に接続される管理サーバ100のブロック図である。

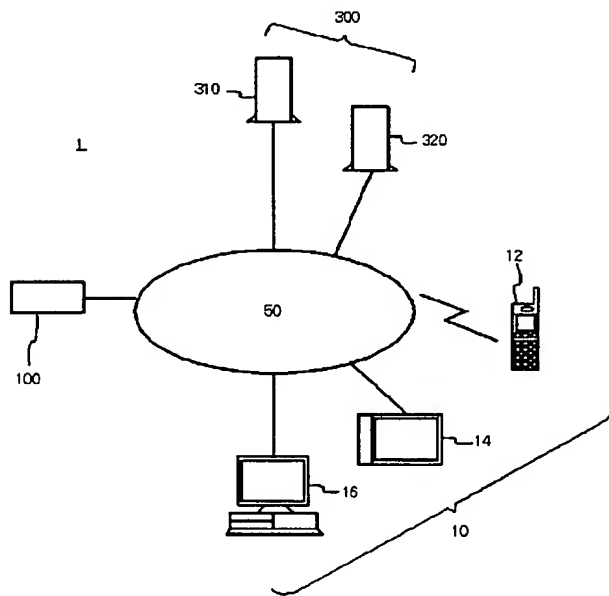
【図3】 本発明の例示的一態様としての情報入手方法を説明するためのフローチャートである。

【符号の説明】

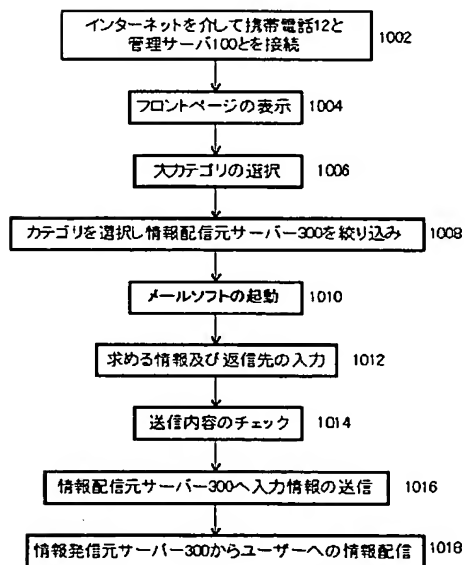
1 管理システム

10 クライアント
50 インターネット
100 管理サーバ
110 CPU
120 通信ポート
200 データ記憶装置
300 情報配信元サーバ

【図1】



【図3】



【図2】

